

第1学年1組 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時：令和4年9月13日（火）

場所：出雲市立南中学校

指導者：埋蔵文化財調査センター講師

吉岡 恭子

新宮 厚子

川角 拓也

1 題材名 古代人の暮らしを見つめる～土笛づくりを通して見える古代人の生活～

2 本時のねらい

- ・地域の歴史や遺跡に興味・関心を持つ
- ・土笛づくりを通して、古代人の文化に触れる

3 展開

時間	学習内容	教師の支援・評価（☆）
9:30	○本時の流れを知る	・本時のめあてを提示する
	土笛づくりを通して古代人の生活について知ろう	
		・講師の先生の紹介・挨拶 ・「土笛製作体験」の流れを確認する ・土笛の作り方を示した説明書を配付、確認
9:40	○古代の文化について知る	・周辺地域の遺跡や遺跡から出土した土笛についてパワーポイントで説明 ※併せて土器や土笛を実際に持って触ってみる
10:00	○土笛づくりに挑戦する	・粘土を成型し、半裁する ・半裁後、粘土を乾燥させる ※粘土乾燥の間に他の楽器についてパワーポイントで説明【約20分】 ※外側が乾いていない場合、ドライヤーを使い乾燥させる
11:00	休憩【10分】	
11:10	○土笛づくり再開	・半裁した粘土をくり抜き、張り合わせ、仕上げに【約50分】
12:00	○作った土笛を吹いてみる ○ふりかえり・まとめ	ふりかえりシートに記入後、アンケートに記入する
12:20	○片付け	
12:30	○終了	